

ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書

我が国では、毎年、約4万人の方々が肝硬変、肝がんで亡くなっている中、国内における肝硬変、肝がんの多くは、B型・C型肝炎ウイルスの持続感染が原因であることが指摘されている。また、我が国におけるB型・C型肝炎患者及び感染者の多くは、医療行為によるウイルス感染が原因と言われている。そのため、B型・C型肝炎ウイルスが原因である肝硬変、肝がん患者が、安心して治療を続けることができるよう、医療費の助成を含む生活支援の実現が求められている。（中略）よって、国においては、医療行為によるB型・C型肝炎ウイルスが原因である肝硬変、肝がん患者の救済を図るため、下記の事項に取り組むよう強く要望する。

- 1 ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること。
- 2 身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年3月18日

熊谷市議会

衆議院議長様、参議院議長様、内閣総理大臣様、財務大臣様、厚生労働大臣様、内閣官房長官様

容器包装リサイクル法を改正し、 発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書

容器包装リサイクル法（容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律）は、リサイクルのための分別収集・選別保管を税負担で行うことになっているため、上位法である循環型社会形成推進基本法の3Rの優先順位に反して、リサイクル優先に偏っている。（中略）よって、熊谷市議会は、我が国の一日も早い持続可能な社会への転換を図るため、政府及び国に対し、以下のとおり、容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律を制定することを強く求める。

- 1 容器包装の拡大生産者責任を強化し、リサイクルの社会的コストを低減するため、分別収集・選別保管の費用について製品価格への内部化を進めること。
- 2 レジ袋使用量を大幅に削減するための検討を進めること。
- 3 2Rの環境教育を強化し、リユースを普及するため、様々な環境を整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年3月18日

熊谷市議会

衆議院議長様、参議院議長様、内閣総理大臣様、財務大臣様、厚生労働大臣様、農林水産大臣様、経済産業大臣様、環境大臣様、内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）様

手話言語法（仮称）制定を求める意見書

手話とは、日本語を音声ではなく手や指、体などの動きや顔の表情を使う独自の語彙や文法体系をもつ言語である。手話を使う者にとって、聞こえる人たちの音声言語と同様に、大切な情報獲得とコミュニケーションの手段として大切に守られてきた。（中略）2006（平成18）年12月に国連総会において採択され、日本においても本年1月に批准した障害者権利条約には、「手話は言語」であることが明記されている。障害者権利条約の批准に向けて日本政府は国内法の整備を進め、2011（平成23）年8月に改正された「障害者基本法」では、「全て障害者は、可能な限り、言語（手話を含む。）その他の意思疎通のための手段についての選択の機会が確保される」と定められた。（中略）よって、熊谷市議会は、政府と国会が下記事項を講ずるよう強く求めるものである。

- 1 手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞こえない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、さらには手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定すること。以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成26年3月18日

熊谷市議会

衆議院議長様、参議院議長様、内閣総理大臣様、総務大臣様、文部科学大臣様、厚生労働大臣様